

年月日	経緯
平成15年 1月26日	岩槻市において、「岩槻市の合併についての意思を問う住民投票」を実施 ・さいたま市との合併 23,412票 ・合併しない 17,280票 ・春日部市を含む1市3町との合併 3,810票
2月5日	岩槻市が、合併についての住民投票結果を踏まえ、さいたま市との合併協議を進める方針を決め、さいたま市に合併協議の申し入れ
2月24日	岩槻市議会において、「さいたま市との任意合併協議会設置に関する決議」を議決
3月12日	さいたま市議会において、「岩槻市との任意の合併協議会設置に関する決議」を議決
4月21日	「第1回合併問題連絡会議」を開催
5月23日	「第2回合併問題連絡会議」を開催
6月3日	「任意合併協議会設立準備会」を開催
7月7日	「第3回合併問題連絡会議」を開催
7月15日	「任意合併協議会設立会」「第1回任意合併協議会」を開催
9月29日	「第2回任意合併協議会」を開催
11月17日	「第3回任意合併協議会」を開催



会長  
兵藤 剣

さいたま市・岩槻市任意合併協議会会長にご選任をいただきました埼玉大学学長の兵藤剣でございます。これまで埼玉大学として、地域社会に対する貢献を目指してまいりたいと念じていたところでもあり、また、微力ながら行政に関わってきた経験もございましたことから、お引き受けさせていただきました。

責任ある重大な立場に身の引き締まる思いをいたしておりますが、皆様のご協力をいただきながら、目白大学学長の佐藤弘毅副会長とともに精一杯務めてまいります。

今回の合併協議は、この4月から政令指定都市として新たなスタートを切った県都さいたま市と城下町と人形のまちとして歴史のある岩槻市が、合併に関して、その是非も含めて協議していくこととなります。

協議会といたしましては、広く、より多くの方々にご協賛結果や資料などを公表し、合併協議に関する情報を提供してまいりたいと考えております。

両市の市民の皆様におかれましては、この協議会の設立の意義をご理解いただき、円滑な協議が進められますよう、ご協力をお願い申し上げます。



さいたま市長  
相川 宗一

この度、さいたま市と岩槻市は、任意合併協議会を設立し、合併の是非を含めて協議をしていくこととなりました。

地方分権の時代において、市町村合併につきましては、その議論を避けては通れない状況になっており、日本全国で活発に合併協議がなされていきます。

ご承知のとおり、浦和・大宮・与野の旧3市の合併により、さいたま市は誕生し、この4月から念願であった政令指定都市へ移行したところでございます。様々な状況が、旧3市の合併協議のときは異なっておりますが、この協議会では過去の経験も生かし、十分な議論を尽くしていきたいと考えておりますので、市民の皆様のご理解をお願いします。



岩槻市長  
佐藤 征治郎

城下町、人形のまちとして知られている岩槻市は、長い歴史と文化資産等を生かしたまちづくりを進めておりますが、今、地方公共団体を取り巻く環境は大きく変化している状況にあります。

このような中、岩槻市では将来の方向性を確認するべく、合併についての住民投票を実施し、この結果を踏まえまして、さいたま市に合併協議を申し入れさせていただきましたところ、皆様の深いご理解を賜り、この度、本協議会設立の運びとなったところでございます。私は、岩槻市民のこの熱き願いが達成され、県都として大きく飛躍されるさいたま市と新しいまちづくりのために合併協議ができますことを心より念願いたしております。今後とも、市民の皆様をはじめ、関係皆様の一層のご支援をお願い申し上げます。